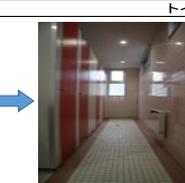
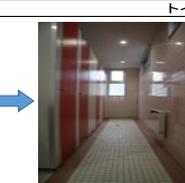
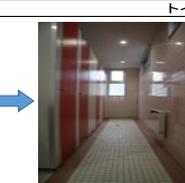


事業番号	15 03 01	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	高等学校学びの支援事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	高校教育課・高校再編推進室	
		実施期間	S27～	E-mail	koko@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進	1-3 高等教育の振興による知の拠点づくり				
	2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保					

## 1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】	<p>・国内外の大きな社会変動による先行きの不透明な時代を生き抜くためには、自ら問題を発見し、答えを生み出し、新たな価値を創造していくための資質・能力が必要であるとの背景のもと、学習指導要領改訂、高大接続改革により、高等学校教育の転換が求められている。また、全国的に少子化が進行しており、長野県においても同様の傾向が見られ、今後も長期的に子供の減少は続く見通しである。</p> <p>・授業や日常生活に支障のある帰国子女や外国籍の要支援生徒に対しては、専門性の高い知識を有した外部人材等による適切な支援が必要とされている。</p>																			
	【目指す姿】	<p>・長野県の高校教育として多様な学びの場と学びの仕組みを用意し、すべての高校が、これからの時代に必要とされる新たな学びに転換することによって、すべての生徒が自らの夢を見つけ、夢に挑戦する学びの実現を目指す。また、新たな学びを支える環境づくりを推進し、各校の規模や特色を生かして、活力の維持と学びの質の向上を図る。</p> <p>・要支援生徒が在籍する高等学校において、校内相談、支援体制を構築・拡充し、授業や日常生活へのより速やかな適応を図る。</p>																			
	【実施内容】	<p>「高校改革 ～夢に挑戦する学び～」の推進、施設・設備等の整備、特色学科の設置運営、要支援生徒の学びの支援など</p>																			
指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]																					
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度	目標値	達成状況	事業コスト	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度											
								前年度繰越	611,922	0											
1	日本語支援生徒のアンケート満足度「助かっている。」回答率	100%	100%	→	91.8%	↓	90%	達成	現計予算	2,166,801	6,498,459										
2	県立高校空調設備整備校数	0校	25校	↑	57校	↑	57校	達成	合計(A)	2,778,723	6,498,459										
3	県立高校トイレ洋式化率	32.0%	37.8%	↑	42.2%	↑	51.7%	未達成	うち一般財源	799,296	1,789,306										
4	申請者への定時制課程及び通信制課程教科書購入補助	100%	100%	→	100%	→	100%	達成	決算額(B)	2,627,145	4,742,147										
								職員数(人)	17.24	19.24											
成果指標設定理由	<p>1. 各校の現状と要望を把握しながら支援員の配置を行い、各校に在籍する日本語が不自由な外国籍生徒及び帰国生徒が安心して高校生活を送ることができるように、コミュニケーション力の向上や基礎学力の定着・生活相談などを支援する必要があるため、対象生徒の満足度を設定。</p> <p>2. 空調設備の設置等を行うことにより、教育環境の向上を図る必要があるため、整備校数を設定。</p> <p>3. 生徒が快適に学校生活を過ごすことができるようにするため、トイレ洋式化率を設定。</p> <p>4. 定時制及び通信制で学ぶ生徒に対して、適切な学習環境を提供するため、教科書補助等による修学支援を行う必要があるため、申請者への支給実績率を設定。</p>																				
達成状況の分析	<p>1. 日本語の習得のみならず学習を中心とした学校生活に関する相談、教員と生徒のコミュニケーション支援、学校と保護者との意思疎通等の高校生活について必要な支援を実施。</p> <p>2. 令和2年度に整備予定とした57校について整備を完了。</p> <p>3. 洋式化率は未達成だが、生徒の要望を踏まえ洋式化だけではなく臭い対策や老朽化した建具・機械設備の改修を実施。</p> <p>4. 当該事業の対象となる希望者すべてに対し、補助金を交付。</p>																				
主な取組	<p>✓生活支援相談員配置 外国籍生徒や帰国子女が、高等学校における授業及び日常生活に速やかに適応できるよう生活支援相談員34名を配置。</p> <p>✓エアコン設置 全ての普通教室、一部の特別教室及び一部の管理諸室へのエアコンの設置。(令和2年度57校実施)</p> <p>✓施設改修 トイレの洋式化184基に加え、老朽化した建具・機械設備の改修を実施。</p>																				
	<table border="1"> <tr> <td>エアコン設置</td> <td colspan="4">トイレ改修</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>											エアコン設置	トイレ改修								
エアコン設置	トイレ改修																				
																					
	<p>✓高等学校再編 統合新校ごとの「新校再編実施計画懇話会」の開催等。</p> <p>✓新型コロナウイルス感染症対策 感染拡大に効果がある保健衛生用品等の各県立高等学校及び県立高等学校附属中学校への配備等。</p>																				

## 2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようしていきたいか	<p>日常生活に支障のある要支援生徒、定時制生徒、通信制生徒に対し、安心して高校生活を送るための適切な支援が求められている。</p> <p>将来を見通すことが困難な時代のなかで、これからの社会を担う生徒たちには、自ら未来を切り開いていく勇気や新たな社会を創造する力を学びの中で培っていく必要がある。</p> <p>生徒が安心して快適な高校生活を過ごすことができるよう老朽化対策、トイレの環境改善、実習・実験用施設等の整備・更新が必要である。</p>	<p>要支援生徒等に対する支援を継続して行っていく。</p> <p>県立高校における課題解決型の探求的な学びの導入型の「新たな学びの推進」と「再編・整備計画」に一体的に取り組む高校改革を進める。</p> <p>県立高校の学習・生活環境の改善に取り組んでいく。</p>

事業番号 15 03 01 細事業一覧（令和2年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	高等学校学びの支援事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	高校教育課・高校再編推進室
-----	--------------	----	----------	-----	---------------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
1	給与費等	0 千円	47,912 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	学習指導員追加配置事業	直接	新型コロナウイルス感染症対策対応のため、学習指導員等を71校に、教員業務支援員を53校に配置

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
2	日本語が不自由な生徒のための高校生活支援事業費	2,860 千円	3,352 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	日本語が不自由な生徒のための高校生活支援事業費	直接	生活支援相談員配置 26校 生活支援相談員配数 34名 生活支援相談員等従事時間数 981時間

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
3	経常運営費	1,828,803 千円	4,082,317 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	県立高校学習環境改善事業	直接	トイレ設備184基を洋式化 老朽化した建具や機械設備を更新
2	県立高校空調設備緊急整備事業	直接	夏期の高温化の中で、生徒の生命・安全を守るため、57校に空調設備を整備
3	県立高校再編実施計画検討事業	直接	「高校改革～夢に挑戦する学び～再編・整備計画【一次】」に基づき、統合新校に関する再編実施計画を地域と協働して検討するため、「新校再編実施計画懇話会」を開催し、目指す学校像、教育方針等について意見交換を実施
4	県立学校感染拡大防止対策事業	直接	養護教員等の二次感染防止のための保健衛生用品を購入し県立高校、県立中学へ配備
5	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等支援事業	直接	各学校長の判断による迅速かつ柔軟な感染症対策や学習の保障に対応できる経費を配当
6	感染症対策等の学校教育活動支援事業	直接	県立学校における感染防止策の徹底を図るための保健衛生用品等の購入費用を措置

細事業 No.	細事業名		R 1年度 決 算	R 2年度 決 算
4	定時制課程運営費		13,509 千円	3,811 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	消耗品費、備品購入費	直接	定時制課程運営にかかる消耗品の購入及び設備整備 2校	
2	定時制課程教科書購入 費補助事業	補助 金	夜間定時制課程に修学している生徒を支援するため、対象となる生徒 に対し、教科書購入費を補助する。 16校	

細事業 No.	細事業名		R 1年度 決 算	R 2年度 決 算
5	通信教育運営費		1,296 千円	1,246 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	通信制生徒子弟託児事 業	直接	保育士の配置 2校分、4名分	
2	通信制課程教科書購入 費補助事業	補助 金	通信制課程に在籍する生徒のうち、一定の要件を満たす生徒へ教科書 等購入費を補助する。 2校	

細事業 No.	細事業名		R 1年度 決 算	R 2年度 決 算
6	高等学校理科教育設備・産業教育設備整備事業費		282,967 千円	296,499 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	理科教育設備整備	直接	整備率向上のための設備整備、老朽化した設備の更新3品目(3校)	
2	産業教育設備整備	直接	設備の整備のための修繕、老朽化した設備の更新14品目(10校)、電 子計算組織等のリース・運営・維持	
3	デジタル化対応産業教 育装置整備事業	直接	専門高校におけるデジタル化に対応した産業教育装置の整備費用を措 置	

細事業 No.	細事業名		R 1年度 決 算	R 2年度 決 算
7	特色ある学科設置事業費		123,304 千円	124,638 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	特色学科設置	直接	外部講師謝金、費用弁償、運営システムリース、外部実習委託	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
8	高等学校施設整備事業費		367,369 千円	182,372 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	高等学校施設整備事業	直接	老朽校舎改築 3校 非構造部材耐震点検 18校	
2	県立学校施設整備基金 積立	直接	利息積立	